

平成28年度

鹿島中学校 学校図書館支援活動記録

学校図書館支援員 末永公美子

1 学校図書館の概要

学校の紹介

在校生は約300名を超え、市内で2番目に多い。

1年生は朝の読書(朝読)の時間を設けており、通常の貸出は月曜から木曜の昼休みにのみ対応している。学級文庫の入れ替えは図書委員が図書室から本を選び、毎月一回一斉に行っている。

平成28年度生徒数

1年	2年	3年	合計
116	88	104	308

(平成28年12月末時点)

学校派遣日 月・火・水曜日 週3回

図書担当教員 宮原千津先生

学校図書館蔵書数(4月当初) 13,525点以上 ※蔵書点数を集計中

今年度受入点数(3月末時点) 662点

うち 市費購入点数 372点(667,652円)

うち 寄贈資料 290点

2 平成28年度の課題及び目標

1-1 課題 背ラベルの訂正、書架サインの設置

古い背ラベルには2次区分以下が記載されていないもの、著者記号が全く書かれていないものが多い。生徒が背ラベルを頼りに棚に本を戻せるようにする必要がある。

1-2 課題 図書台帳の整理

昭和54年に登録番号が一新されている、廃棄の記録がない、紙媒体である…などのことから、実際に図書室にある本を照らし合わせながら台帳を整理する必要がある。

1-3 課題 図書委員の活動の充実

お昼休みにおける図書室の利用は多いが、曜日によっては図書委員が活動していないこともある。

2-1 目標 今年度中に2～8分類の訂正を進め、書架サインを設置して環境の整備をする。

2-2 目標 昨年に引き続き紙媒体の台帳をパソコンで管理できるようにデータを入力していく。

2-3 目標 図書室の開放日（月曜～木曜）には学校図書館支援員が不在の時も図書室が開いている環境を作る。

3 活動の方針

- ・教育計画に基づきスケジュールを作成する。
- ・ラベル、台帳整理などとともに、廃棄も引き続き進めたい。

学校図書館年間活動計画（スケジュール）

月別	学校図書館支援員活動内容	生徒図書委員活動内容	市立図書館との連携
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・予算検討と管理の確認 ・担当教諭との打合せ ・新入生への図書室利用に関するオリエンテーション ・貸出準備 ・図書便り号外発行 	<ul style="list-style-type: none"> ・前期図書委員オリエンテーション ・貸出開始 ・学級文庫開始 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館支援員会議① ・図書の借用開始
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・ほけんしつ文庫入替 	<ul style="list-style-type: none"> ・図書便り第1号発行 	
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・図書費購入分の選書支援 		<ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館支援員会議②
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・ほけんしつ文庫入替 	<ul style="list-style-type: none"> ・図書便り第2号発行 ・学級文庫入替 	<ul style="list-style-type: none"> ・ライブラリーレター配布
8月			<ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館支援員会議③
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・ふくしま未来アカデミー寄贈選書支援 ・ほけんしつ文庫入替 	<ul style="list-style-type: none"> ・学級文庫入替 ・前期図書委員会（前期反省） ・図書便り第3号発行 	
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・図書費購入分の選書支援 ・次年度の購入雑誌の選定支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・学級文庫入替 	
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・読書祭り開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・図書便り第4号発行 ・学級文庫入替 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館支援員会議④
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・読書祭り事後処理 ・本おみくじ企画、準備 ・年賀状企画 ・企画展示「冬本」 	<ul style="list-style-type: none"> ・学級文庫入替 ・図書便り第5号発行 	<ul style="list-style-type: none"> ・ライブラリーレター配布
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・本おみくじ設置 ・廃棄 		<ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館支援員会議⑤
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・廃棄 ・企画展示「バレンタイン」 	<ul style="list-style-type: none"> ・学級文庫入替 ・図書便り第6号発行 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館支援員会議⑥
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・廃棄 ・企画展示「贈る言葉」 ・図書便り号外発行 ・新学期準備 	<ul style="list-style-type: none"> ・後期図書委員会（後期反省） ・学級文庫戻し 	

4 年間活動内容

1年間の主な活動記録

《学校図書館支援員の基本業務》

雑誌の受入・装備 寄贈本の受入・装備 書架整理 季節の飾りつけ 廃棄 月初めに「ほけんしつ文庫」入替 本の背ラベル直し・装備

4月

- ・学級文庫専用図書の選書、パソコンでの台帳登録。

今年度より学級文庫用の図書は全て学級文庫用に用意した本の中から図書委員が選ぶようにした。専用図書は図書室の外になるが多目的ホールに配架する。学級文庫用の新刊の選書も行う。学級文庫開始までに専用図書を281冊準備した。

- ・続き物の蔵書の新刊、今年度の課題図書、国語辞典等の選書支援。
- ・先生向け図書便り「新年度案内号」を作成。
- ・生徒向け図書便り号外「書棚のスキマ新年度案内号」を作成。
- ・貸出準備。2、3年生は4月11日より本の貸出を開始する。1年生はオリエンテーション後から開始。
- ・新入生オリエンテーション。

昨年と同様に、1クラスにつき国語の時間を1校時利用して図書室の利用についてオリエンテーションを行った。 1組・2組：4月25日（月） 3組・4組：4月26日（火）

- ・ほけんしつ文庫入替。
- ・企画展示「映像化作品」設置。
- ・新聞ホルダーを導入。今日、昨日、一昨日までの3日分の新聞をセットする。
- ・図書委員オリエンテーション 昼休みの時間を活用し、図書室にて図書委員の業務について説明した。「図書委員の手引」を作成、配付。
- ・学級文庫入替 1回目。

5月

- ・図書便り第1号の打合せ（作成担当：図書委員の2年生）。
- ・図書当番について、自分がいつの当番なのかを把握していない図書委員が多くみられた。前期図書委員の当番表を作成し、図書室の入口に掲示したほか、図書便りの打合せの際に再度確認した。
- ・本棚に1冊、水に沈んだような文庫を発見。並びの本はフィルムコート済みのもののため、特に湿気が移るなどはしていなかったが、大変残念なので目立つところにレイアウトした。（写真1、2）



写真1

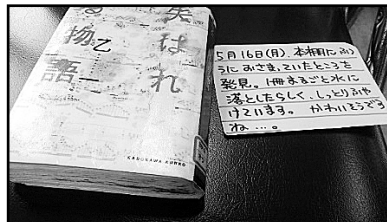


写真2

6月

- ・企画展示「夏休み本集めました」設置。

7月

- ・ほけんしつ文庫入替。
- ・7月10日図書便り第2号発行。
- ・図書室に笹飾りを展示。利用者が自由に短冊を書けるように準備した。
- ・夏休みの本の貸出を行う。一人書籍2冊、CD2点まで。

8月

- ・図書費で購入する、先生からのリクエストを集計。
- ・企画展示「もう読んだ？名作本特集」設置。

9月

- ・ほけんしつ文庫入替。
- ・はなみずき会寄贈図書「はなみずき文庫」搬入、登録、装備。特設コーナーを設置。(写真3、4)
- ・9月21日図書便り第3号発行。
- ・図書費選書支援。
- ・福島未来アカデミー寄贈選書支援。



写真3

10月

- ・月初めに後期図書委員へ業務説明。
- ・ほけんしつ文庫入替。
- ・読書祭り準備。

11月

- ・ほけんしつ文庫入替。
- ・読書祭り開催（後述にて詳しく記載）。
- ・企画展示「ミステリー小説」設置。
- ・牛乳パックで大きい見出しの書架サインの作成開始。9類の五十音のみ。特別支援学級の生徒に手伝ってもらう。
- ・11月16日図書便り第4号発行。



写真4

【読書祭り】

開催期間 11月1日（火）～11月30日（水）

主 旨 ・11月の読書週間（南相馬市立小中学校読書量調査）にあわせて、生徒の読書活動の推進を図る。

- ・購読している雑誌の付録を生徒（先生）へ還元したい。

「ポイントをためて景品をもらおう」

本を借りる、本のおすすめ文を書く、図書室クイズ（写真5）を解くかのいずれかをクリアすることでポイントが付与され、10ポイントためると景品に応募できる。ポイントはスタンプで数え、スタンプ1つが1ポイントとなる。10ポイントたまった用紙がそのままエントリー用紙になる。スタンプは消しゴムで手作りした。（写真6）

《集計・結果等》

応募総数 45 参加人数 20名

「放送ジャック」

毎週火曜日のお昼の放送を末永がジャックする。読書祭りの案内をはじめ、図書室の本や雑誌の紹介を行う。事前に原稿を作成し、それを読み上げた。図書室内に紹介した本のコーナーを設置する。

	内 容	紹介した本
1回目 11月1日(火)	あいさつ・読書祭り紹介 『5分後に意外な結末 1巻』より「父の時給」を一部省略して朗読	『5分後に意外な結末1 赤い悪夢』
2回目 11月8日(火)	あらためてあいさつ・読書祭り紹介 テーマ「詩」 柴田トヨ『くじけないで』より「あなたに」「秘密」 『百歳』より「振り込め詐欺犯さんへ」「流行」 長田弘『最初の質問』(いせひでこ作画の絵本を使用)を朗読	柴田トヨ『くじけないで』『百歳』 ともに飛鳥新社 長田弘『最初の質問』講談社
3回目 11月15(火)	読書祭り案内 文豪の作品を紹介	夏目漱石『吾輩は猫である』新潮文庫 森鷗外『舞姫・うたかたの記』ほるぷ出版 森鷗外『現代語で読む舞姫』理論社
4回目(最終回) 11月29日(火)	読書祭り案内 図書室で購読している雑誌・新聞、新しく買った本からいくつか紹介	『空想科学読本』メディアファクトリー 『信じられない現実の大図鑑』東京書籍

「すてきな表紙大賞」(写真7) 合計投票数 27票 3位までは12月発行の図書便りで紹介
10月中にエントリー作品を募集。3年生の図書当番の生徒にも選んでもらう。11月の読書祭り開催期間中、来室した生徒に投票を依頼する。

大賞『ハイキュー!! ショーセツバン!! 1』星希代子作 913/ホシ 集英社

次点『歪みの国のアリス』狐塚冬里作 913/キツ PHP 研究所

読書祭り・前の月との貸出点数の比較(点)

	1年生	2年生	3年生
10月	19	28	32
11月	30	66	83
前月比	157%	235%	259%

・読書祭り同時企画「ミステリー小説フェア」開催。(写真8)

《読書祭り写真》



写真5

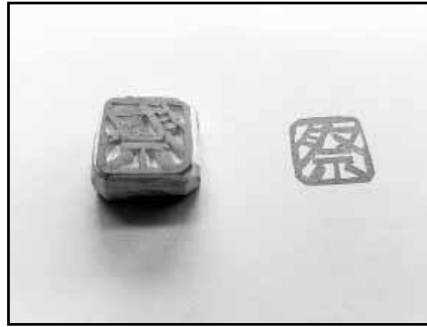


写真6



写真7



写真8

12月

- ・ほけんしつ文庫入替。
- ・12月15日図書便り第5号発行。
- ・企画展示「冬本」設置。 12月19日～ (写真9)
- ・企画「図書室に年賀状をください」開催 (写真10)。12月19日～ 集まった年賀状は図書室の廊下の掲示板に貼り出す。

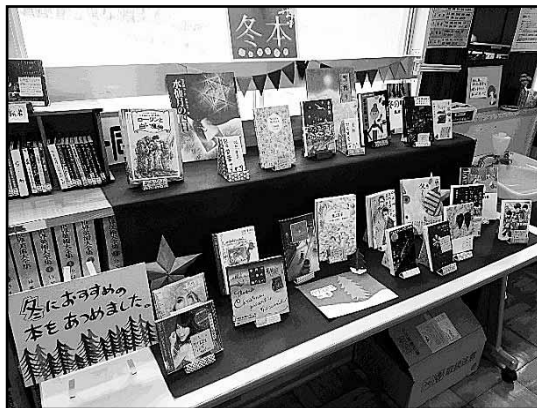


写真9



写真10

- ・冬休みの本の貸出を行う。一人書籍2冊まで、CD2点まで。
- ・3学期の企画「本おみくじ」準備

5 中央図書館サポート職員による支援内容

- ・市図書費の選書アドバイス (本の分類確認) および発注処理
- ・寄贈図書費の選書アドバイス (本の分類確認) および発注処理

・学校図書館への貸出点数 26点/年

6 学校図書館貸出実績

(1) 年間貸出冊数

① 個人貸出点数

(単位：点)

	1年	2年	3年	総合計
年間合計	551	371	382	1,304
一人あたり	4.8	4.2	3.7	4.2
一人あたりの 昨年度比	218%	89%	247%	150%

② 学級文庫貸出点数

(単位：点)

	1年 (4クラス)	1年 (3クラス)	3年 (4クラス)	ほけんしつ 文庫	総合計
学年合計	640	480	640	200	1,960

※ひとクラスにつき毎月20冊ずつ入れ替えるように決めている。

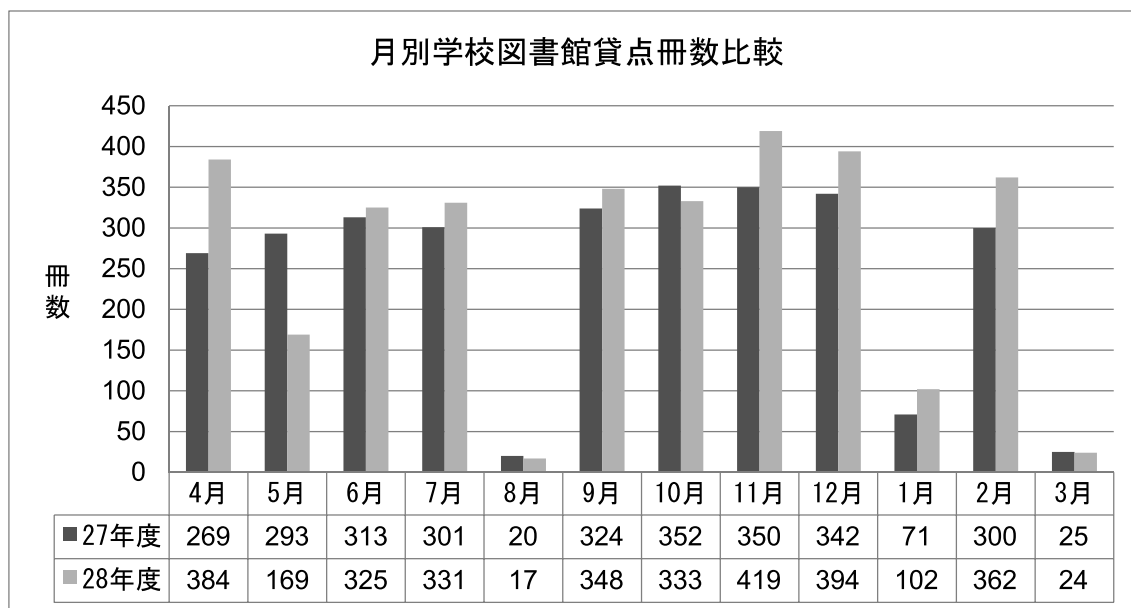
※5月・8月・1月・3月は長期休業の前後のため入れ替えをしない。

③ 調べ学習等貸出点数

※中央図書館からの借用資料のみで対応

(2) 学校図書館貸出実績比較

表1 月別貸出点数の比較



7 本年度の成果及び来年度のに向けた課題

(1) 本年度の成果

3-1 背ラベルの訂正、書架サインの設置

おおむね背ラベルの修正をすることができた。

2類以外は書架サインを配置して、ある程度分類番号順に並べられるようになった。

3-2 図書台帳の整理

学級文庫専用図書について、パソコンに入力することができた。

3-3 図書委員の活動の充実

図書便りの発行とともに、どの曜日でも図書委員が率先してカウンター業務を行ってくれるようになった。

(2) 来年度に向けた課題

4-1 背ラベルの訂正、書架サインの設置などは、来年度にはひと段落できる見込みである。

より利用しやすい図書室づくりを進めたい。

4-2 先生方へのアプローチとして先生方向けの図書便りを定期的に発行したい。



12月、ある日の昼休みの
図書室の様子。

